各　位

令和８年 11 月 10 日

会 社 名　株式会社ＵＥＸ
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　秀 髙 雅 紀
（東証スタンダード　コード　9888）
問合せ先　経 営 企 画 部 長 兼 経営企画チームリーダー　田 中 伸 也
TEL　(03)5460-6500

配当方針の一部変更及び配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、令和８年 11 月 10 日開催の取締役会において、令和９年３月期以降の配当方針の一部変更及び令和８年５月 13 日に公表いたしました「令和８年３月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて未定としておりました令和９年３月期の期末配当予想につきまして、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当方針の一部変更について

（１）配当方針について

（変更前）

当社は、企業価値増大のため継続的な成長を促進させるために必要な資金や有利子負債削減など財務体質の改善を図るための資金を内部留保として確保していくことを前提に、株主に対し当該期の連結業績及び連結自己資本の額に応じた利益配分を行うことを基本方針といたします。利益配分の指標としては、DOE(自己資本配当率)1.0%以上としたうえで、連結配当性向 35～40%を目安に年間の配当額を決定いたします。

（変更後）

当社は、持続的な成長に向けた投資や財務基盤の強化に向けた資金を内部留保として確保していくことを前提に、当該期の連結業績及び自己資本に応じた利益配分を行うことを基本方針といたします。利益配分の指標としては、DOE(自己資本配当率)2.5%以上としたうえで、連結配当性向 45～50%を目安に年間の配当額を決定いたします。

（２）変更の理由

当社はこれまで、「DOE（自己資本配当率）1.0%以上としたうえで、連結配当性向 35～40%」を基本方針として掲げ、安定的な配当維持に努めてまいりました。しかしながら、近年の資本コストや株主還元のあり方に対する市場の期待が急速に高まる中、保有する自己資本をより効率的に活用し、PBR の向上や企業価値の最大化を

図る必要があります。

こうした経営環境の変化及び当社の財務基盤の状況を踏まえ、株主の皆様への利益還元のさらなる充実と、資本効率を意識した経営姿勢をより明確に示すため、配当方針を変更することといたしました。

（3）適用時期

令和９年３月期の期末配当から適用いたします。

2. 期末配当予想について

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 （令和８年５月 13 日発表）	―	―	―	未定	未定
今回修正予想	―	―	―	110.00 （普通配当 55.00） （特別配当 55.00）	140.00 （普通配当 85.00） （特別配当 55.00）
当期実績	―	30.00	―		
前期実績 （令和８年３月期）	―	15.00	―	7.00	22.00

（1）理由

令和９年３月期の期末配当予想につきましては、今回の配当方針の一部変更及び当期の連結業績予想を踏まえ、1株当たり普通配当 55 円の予定といたします。また、令和８年５月 14 日に政策保有株式を売却し、投資有価証券売却益 22 億円を計上いたしましたが、当該売却益も配当方針に沿って株主の皆様へ還元するため、１株につき 55 円の特別配当を実施させていただく予定であります。

これにより、年間配当金はすでに決定済みの第２四半期末配当金 30 円と合わせて 140 円を予定しております。

なお、本件は令和９年６月に開催予定の第73回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定です。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した結果であり、実際の業績は各種要因の変化によって変動する可能性があります。

以上